

## <アイデア>

第5学年「(3)ア(ア)」(わが国の工業生産)

資料から数、種類などに関する情報を正確に読み取る技能を活用して、日本の大工場の特色について考察し表現するために使用する資料のアイデア

### 【学習問題】

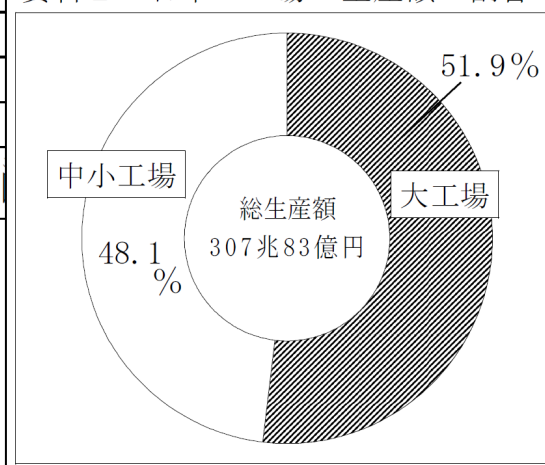
日本の大工場には、どのような特色があるのでしょうか。

資料1 働いている人の数で分類した日本の工場

工場に働いている人の数(人)	工場数	全工場数に占める割合(%)
～ 9		
10 ～ 99		
100 ～ 299		
300 ～		

(資料1, 2は「日本

資料2 日本の工場の生産額の割合



## 本単元に関する学習指導要領の内容

### 第5学年「(3)ア(ア)」(わが国の工業生産)

(3) 我が国の工業生産について、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

(ア) 我が国では様々な工業生産が行われていることや、国土には工業の盛んな地域が広がっていること及び工業製品は国民生活の向上に重要な役割を果たしていることを理解すること。

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。

(イ) 工業の種類、工業の盛んな地域の分布、工業製品の改良などに着目して、工業生産の概要を捉え、工業生産が国民生活に果たす役割を考え、表現すること。

### ＜本アイデアのポイント＞

- ・複数の資料を関連付けて、分かることを文章で表現する力を育成することが求められています。ここでは、日本の大企業の特色について探究する授業で、どのような資料を使って、どのように関連付けを図ればよいのかを示しています。

大企業と中小企業の「工場数」と「生産額」を比較できる資料に絞り込んで考えさせることで、ねらいを達成することができますね。



### 【展開例】

- ①資料1「働いている人の数で分類した日本の工場」から読み取れることを考える。
- ②資料2「日本の工場の生産額の割合」から読み取れることを考える。
- ③資料1と資料2を関連付けて分かることを考える。

資料1 「働いている人の数で分類した日本の工場」から読み取れることを考える。

### 資料1 働いている人の数で分類した日本の工場

工場で働いている人の数(人)	工場数	全工場数に占める割合 (%)
～ 9	278 251	70.0
10 ～ 99	106 323	26.7
100 ～ 299	9 951	2.5
300 ～	3 210	0.8

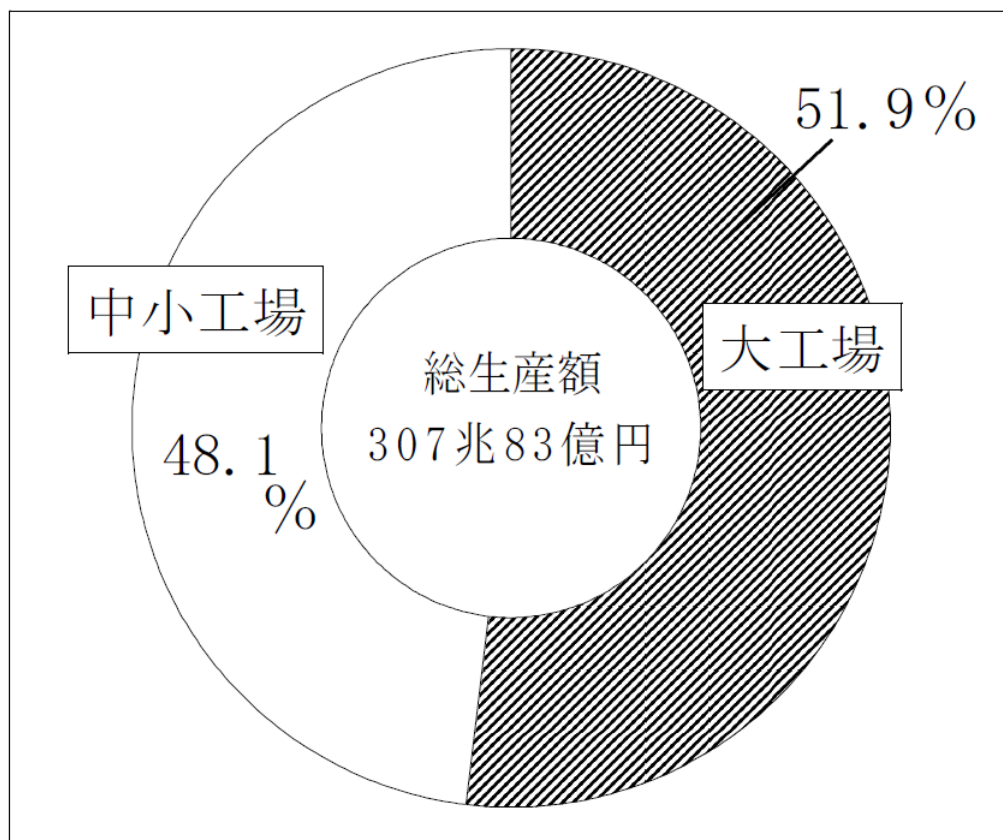
(資料1, 2は「こくせい ず え日本国勢図会」2017/18年版ぼんから作成)



日本の大工場は、中小企業に比べて工場数が少ないことが読み取れます。

資料2 「日本の工場の生産額の割合」から読み取れることを考える。

資料2 日本の工場の生産額の割合



日本の工場の生産額の割合は、大企業が半分以上を占めていることが読み取れます。



## 個人で考えをまとめる。

資料1 働いている人の数で分類した日本の工場

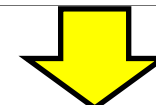
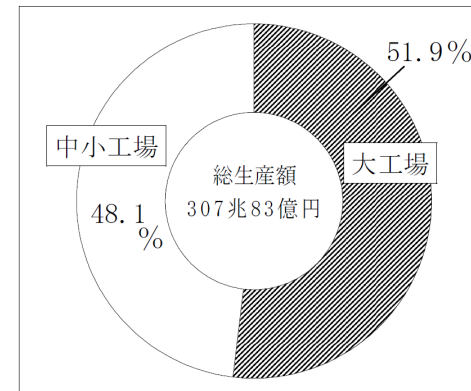
工場に働いている人の数(人)	工場数	全工場数に占める割合(%)
～ 9	278 251	70.0
10 ～ 99	106 323	26.7
100 ～ 299	9 951	2.5
300 ～	3 210	0.8

(資料1, 2は「日本<sup>こくせいずえ</sup>国勢図会」2017/18年版から作成)



日本の大工場は、中小企業に比べて工場数が少ない。

資料2 日本の工場の生産額の割合



日本の工場の生産額の割合は、大企業が半分以上を占めている。

### 【まとめ】 (例)

※関連付けて分かることを、つながり言葉に気をつけてまとめます。

日本の大工場は、中小工場に比べて、工場数は少ないが、一つの工場当たりの生産額の割合は高い。